

久留米支店

料金後納  
郵便

ゆうメール

ACTIVE ASSOCIATION

LINK

中経協ニュース

人が 企業が 情報がLINKする  
CHIKUGO 中経協

筑後中経協宣言

いきいき「人の輪」を創造し、広げよう  
いきいき「ビジネスの輪」を創造し、育てよう  
いきいき「情報の輪」を創造し、伸ばそう

vol.130

2019年11月・12月



今月の表紙:2019年9月14日開催 会員インタビュー 青畳の中村忠畳店

CONTENTS

- P2……チャリティ講演会 **日本の素晴らしさ** 作家 百田 尚樹氏
- P3……第11回 海外経済視察研修
- P4……会員インタビュー **受け継がれた匠の心と技** 青畳の中村忠畳店 一級畳製作技能士 中村 大輔氏
- P6……第18回 若者と地元経営者との交流会・夏のビジネス交流会
- P7……令和元年度 第1回 経営向上セミナー・筑豊中経協「たそがれビール物語！」
- P8……お知らせ・業務日誌・会員事業紹介



LINK  
発行所

一般社団法人 筑後中小企業経営者協会

〒830-0035 久留米市東和町6-9 フジホーム久留米ビル TEL.0942(38)1061 FAX.0942(30)4802

URL <http://www.tyukei-c.com> E-mail [tyukei-c@kumin.ne.jp](mailto:tyukei-c@kumin.ne.jp)



## チャリティー講演会

■日 時：9月4日(水) 15時00分～17時00分  
 ■会 場：久留米シティプラザ ザ・グランドホール

# 日本の素晴らしさ

講師 作家 百田 尚樹氏



### 聖徳太子と天皇

日本史を1年間勉強した時、心からこの国はスゴイと思いました。この国は世界最高の国です。更に九州のすごさが分かりました。邪馬台国は畿内にあったのか、九州にあったのか、論争の決着はついていませんが、学者の大勢は畿内のようです。ただ、私は九州だと思っています。状況証拠ではありますが、裏付けはいくつもあります。

その歴史を勉強すると驚く事ばかりです。最初に驚くのは聖徳太子です。十七条憲法、冠位十二階、さらには仏教を中国から仕入れて、日本の宗教として日本全国に広めました。当時、中国には隋という強大な帝国がありました。二代皇帝の煬帝の王朝時代に、聖徳太子は手紙を渡します。日出ずる処の天子、書を日没する処の天子に致す、こういう文章です。この手紙を受け取った煬帝は激怒します。日出ずる国から日没する国へ、という箇所に煬帝は怒ったと皆さんは習ったと思いますが、それは違います。一番怒ったのは「天子」のところ。中国の皇帝にとっては、天子というのはたった一人、中国皇帝だけです。そこで、使いの者を日本に送り、二度と天子と名乗るな、と強く言いました。

この時、聖徳太子は悩みました。我々の事をなんと言おうかと。天子と名乗ると怒られます。しかし、王とは名乗りたくない。王と名乗った瞬間に日本は中国より一段下になってしまいます。考え抜いたすえになんと書いたか。東の天皇より謹みて西の皇帝に申す、と書いたのです。ここで、文献史上に初めて天皇という言葉が出てくるわけです。

### 元寇の襲来

忘れてはならないのが、鎌倉時代の大事業、元寇です。その当時、ジンギスカンが現れ、モンゴルが凄まじい勢いで世界征服をします。そして、3代皇帝のフビライが鎌倉幕府の時に日本に手紙を送ります。我々はこんな国である。ここからここまで全部押さえた。あら

ゆる国が自分たちに服従を誓って忠誠を誓っている。ちゃんと服従しないとえらい目にあわすぞ、と。そして実際に文永の役が起こります。元軍は、それまで日本が見たこともないような戦法、集団戦法、そして新兵器を使いました。これにより日本は次々とやられていきます。まず対馬、次が長崎、そして博多湾に上陸しました。九州武士団は命がけて戦います。しかし、モンゴル軍は強く、太宰府辺りまでたった1日で押し込まれます。ところがそこでモンゴル人は引き揚げます。よく神風が吹いて流されたと言いますが、当時の記録を調べても、神風は吹いていません。これは想像ですが、モンゴル人は自分たちの強さを教える為にやってきたと考えています。

それで今度は、弘安の役、元軍は信じられないような数を持ってきます。軍船が4400艘です。北条時宗は当然予知していましたので、博多湾に石塁を築きます。高さ2～3mの石垣を20キロから30キロ。そして元軍はやってくるのですが、九州武士団の凄まじい破壊力で、全く博多に上陸できなかったんです。それどころか、九州武士団は沖の船に小舟で夜襲をかけます。それでモンゴル人はどんどん後退していきます。最初は博多湾でしたが、やがて長崎に行き平戸にいたのですが、更に追われて鷹島に逃げます。どっちが攻めているかわかりません。

最終的には鷹島に敵はわずかな人しか生き残りませんでした。敵のトップはもうこれ以上戦えないと思い、自分達だけが逃げるんです。その後の元の皇帝は日本征服作戦を破棄し、結局日本は守られました。

### 災害で培われた精神

日本ほど災害に見舞われる国はありません。何年かに1度大地震があります。そして、毎年のように台風が来ます。洪水もあります。こんな国どこにもないですよ。はっきり言って、ここは人が住める国じゃないんです。しかし、その国に日本人は2000年以上暮らしてきた。

そして、そういう国で暮らしてきたからこそ培われた精神があります。それは、どんな困難にあってもへこたれない精神なんです。どんなつらい目にあってもその土地を捨てて逃げていかない。つらい目にあっても、いや立ち直ろう、また立ち向かっていこう、頑張ろう、復興していこう、と。同時に、互いに助け合っていこう、これが日本人の精神です。

### 資源のない日本の戦後復興

日本人の最も優れたチカラを発揮したのは、74年前の大東亜戦争の終りです。昭和20年8月の終りにアメリカ軍がやってきて日本を調べつくします。その年の12月のポーラー報告書には、「この国は50年経っても昭和5年頃の生活水準に戻るかどうか」と書かれていました。しかし皆さんおわかりのように、戦争が終わって19年、昭和39年10月に日本は東京オリンピックを開きました。ホストとして世界の国を招いたんです。同じ月に第二次世界大戦の戦勝国がどこもできなかったこと、当時夢の技術、不可能な技術といわれた時速200キロ以上で走る高速鉄道を東京から大阪まで通したんです。その3年後の昭和42年には西ドイツを抜いてGNPでアメリカに次ぐ世界第二位になりました。資源もなく、何もかも破壊されたその国がたった20年で…。

歴史を見ると、日本という国、これほど素晴らしい国は無いと思います。この事を多くの日本人が知らない。これが情けない。私がしゃべったことは日本国紀に書いてあることの10分の1くらいです。ですから皆さん、今日帰ったらすぐ日本国紀を買ってください。ひとり2冊。皆さん、今日はどうもありがとうございました。

(講演内容より一部抜粋)

チャリティー募金ありがとうございました。

**募金総額:474,529円**

寄託先：久留米天徳園・西日本新聞民生事業団

地域密着で人と企業を繋ぐ、人材派遣・業務請負業  
**スター・ヒューマンズサービス株式会社**

代表取締役 中島 和久

〒830-0016 久留米市通東町2番地8  
 TEL.0942-65-6322 FAX.0942-65-6323

設備投資の事ならおまかせ下さい。  
**ちくぎんリース株式会社**

代表取締役社長 田中 靖正

〒830-0032 久留米市東町37番地3  
 TEL.0942-38-1488 FAX.0942-38-3735

品質とスピードの印刷  
**中央印刷株式会社**

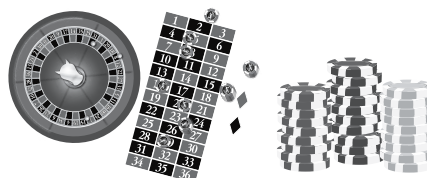
代表取締役 富安 康太

〒830-0025 久留米市瀬下町38  
 TEL.0942-33-0388 FAX.0942-33-0389

# 第11回 海外経済視察研修

■日時:9月11日(水)~13日(金)

■場所:マカオ 深圳



## 成長を続けるマカオ、中国深圳地区を視察

総勢14名にてマカオ・深圳地区へ2泊3日の経済視察研修へ行って参りました。

中国政府が進める、大陸南部の都市(深圳など)や香港、それにマカオを巻き込んだ巨大な経済圏構想である「大湾区構想」を肌で感じる目的で、企画した視察研修でありました。

初日には、日本でも進んでいくIR(統合型リゾート)開発のアジアでの成功事例のマカオを訪ねました。世界的にも有名なカジノ資本が開発に乗り出し、投資額300億円がわずか10カ月で回収出来た事など、驚愕する話を聞くことが出来、日本にも未知の可能性があると感じさせられました。また日系のホテル、世界的ホテルチェーンも続々と建設予定との事で、今後の投資の規模も桁はずれだと感じました。

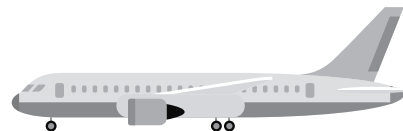
翌日には、中国・深圳地区への視察に行つて参りました。まず、中国の洗礼を浴びたのは、両手五本の指の指紋をスキャンされ、

顔の認証も取られ、やっと入国する事が出来た事でした。更には、チャーターしたバスにも中国公安の監視カメラが設置されており、シートベルト違反でさえ連絡が来て罰則を科せられるとの事でした。

「経済力やテクノロジーを大幅に増強し、国際競争力をつけ、イノベーションで発展を遂げる地域にする」ことを目指す、中国の肝入りの都市な事もあり、ここ39年の間で20万人の人口が2,000万人になるなど劇的な成長を遂げている事を様々な視察で体感する事が出来ました。また中国の都市創りに対して、国家をあげた勢いと、ある意味の中国の“恐さ”を感じ、大変刺激になった今回の海外視察でありました。

道中、大きな事故もなく、全員無事に帰国しました。関係者各位にはこの場をお借りして、厚くお礼申し上げます。

(国際交流委員会 委員長 牛島 純一)



### 行程表

9月11日(水)

◎福岡発……………14:00  
◎マカオ着……………16:55

9月12日(木)

◎マカオ・深圳視察  
●華強北路商業区  
●無人コンビニ  
●DJTショールーム  
●平安国際金融センター展望台  
●CEEC

9月13日(金)

◎マカオ発…………… 8:30  
◎福岡着……………13:00



### 『オフィスのトータルプロデューサー』 橋本事務機株式会社

代表取締役社長 橋本 和幸

〒830-0023 久留米市中央町20番地-32  
TEL.0942-34-3261 FAX.0942-37-1777

### ワインと焼酎と清酒の専門店 ヴァンドール百年屋

代表 井上 俊久

〒839-0865 久留米市新合川町1丁目ゆめタウン久留米1階  
TEL.0942-45-7122 FAX.0942-45-7751

### 保険を味方に未来を創る 株式会社 ベストコンサル

代表取締役 山下 剛司

〒834-0115 八女郡広川町新代1110  
TEL.0943-32-5584 FAX.0943-32-5599

青畳の中村忠畳店

受け継がれた匠の心と技

この人に聞く



一級畳製作技能士  
中村 大輔さん

畳は中国から伝わったものではなく、日本固有のもので、歴史は古事記にまでさかのぼる。以来、茶道などその時代の文化とともに進化してきたが、西洋文化の普及と多様化により生産は減少した。しかし和室、特に畳に魅力を持つ人は多く、訪日外国人もホテルより旅館を好む傾向にある。中村忠畳店は、江戸時代より続く伝統ある畳店。代々にわたり受け継がれた技、ハンドメイドにこだわる姿勢、まぎれもないメイドインジャパン。まさに匠である。

会社概要

所在地 久留米市津福本町523  
0942-35-8370  
代表 中村 大輔  
職員数 5名  
業種 畳関連業務、襖・障子・網戸張替、弓道用巻藁製造



江戸時代初頭、城主のお抱えとして久留米で創業

小田 それでは、中村畳店の歴史をお願いします。

中村 当店は江戸時代から続いており、元々は福知山の出身と聞いています。関ヶ原の合戦後、有馬藩がお国替えとなる1621年に一緒に久留米へ来ました。当時、お城の間取りは極秘事項で、お殿様が城を移る際、畳職人もお抱えで一緒について来た様です。

我が家の立地にも名残があります。明善高校の東通りを北に進んで行くと、篠山城にたどり着きます。古地図では、昭和通りより北側が武家屋敷、我が家のある南側には町屋が建ち並んでいたようです。その町屋の中でもお城に近い場所を頂きました。当時は脇差の刀を持ち、畳奉行を仰せついていたとも聞きます。高い身分の商人だったと思っています。第二次世界大戦の空襲で被災した後、疎開していた津福本町が現在の工場になっています。

小田 いつから継ごうと思ったのですか？

中村 久留米高専を卒業する時には、全く思っていませんでした。新日鉄で製鉄エンジニアとして12年間勤務してい

ましたが、母の病気を期に久留米に戻り家業を継ぎました。子供の時からずっと両親が仕事をしている姿を見ていましたので、帰ってきて仕事をするにあたって、わからない事はさほどありませんでした。しかし、初めて自分がお客様から仕事を頂きお金をもらう時の責任は、自分が想像していたのと全く違いました。

名前の残る仕事としての責任

畳は一帖一帖大きさが違います。そのために畳の裏には記号が書いてありますが、畳職人が書く記号は個性豊かです。畳職人同士で、誰が作った畳か見てわかるんですよ。だから、後々誰が見ても手を抜いた仕事は残せません。父がやった仕事を私がほどこき、また新しく作り替える時に、その当時の父よりもよい仕事をしたいという気持ちになります。日々勉強です。

畳職人の仕事でも神社仏閣は特別です。一般住宅とは違う作り方をしますので、誰でも作れるというものではありません。繊細な作業が要求されます。昨今は機械化が進んでいるので、ボタンを押せば畳が出来上がるというシステムも

施設メンテナンス方法を見直し、現状に沿った最適な管理・運営をトータルプロデュース致します。～総合ビルメンテナンス業～

株式会社溝田

代表取締役 溝田 正樹

〒839-0852 久留米市高良内町2807番地5  
TEL.0942-44-0135 FAX.0942-44-0137

充寛労務管理事務所

所長 隈 充寛

〒830-0037 久留米市諏訪野町2378-21  
TEL.0942-33-5104 FAX.0942-33-3999

株式会社 森光商店

取締役社長 森光 栄一

〒841-8611 鳥栖市藤木町字若桜9-7  
TEL.0942-85-1125 FAX.0942-83-8868

あります。大量生産には必要なことかもしれないませんが、細やかな仕事には向いていません。家の形に合わせて細部まで作り込んでいこうと思うと、オートマチックでは作れません。そこに価値あるものを作り出したいと思っています。

**田中** 昔は畳が高価なものだったとは知りませんでした。

**中村** 昔は畳の縁で身分を分けてたんです。例えば、天皇家が使っている畳の縁は天皇家だけのものです。それ以外の人は使ってはいけません。身分の低い人たちは、縁がついてなかったんです。時代劇の長屋には畳はありませんよね。やはり高級なものだったようです。



## 伝統の中にも個性を演出

昔の伝統や文化を受け継ぐことも大切ですが、今の時代に合ったものを作ることも必要になっています。今やい草の国内生産だけでは需要は賄いきれず、その代用品として和紙の畳表も開発されています。今のお客様は個性を重視される傾向が強く、カラフルな和紙製畳表を選ぶ方も増えています。この色とこの色を組み合わせて縁無し畳を作ってほしいなど御注文が具体的です。和室の畳という考えではなく、空間を演出する畳になってきています。

話は変わりますが、当店では弓道で使用する巻藁を作っています。畳と同じく藁が主材料です。畳の仕事だけでは梅雨や寒い時期に仕事が減少するため、仕事量を補うために先々代のおじい

さんから作り始めました。日本国内で作っているところは3軒しかなく、遠くはヨーロッパ・アメリカにも輸出させてもらっています。この巻藁は米俵に似ていることから、ユネスコ無形文化遺産に登録された日田祇園の山鉾に使用される米俵の製作依頼がありました。米俵を作れる方はほぼ残っておらず、現存するものを見ながらなんとか作り上げました。その米俵製作に至った内容を西日本新聞にて掲載して頂きました。

**田中** 今後の事業展開について。

**中村** 事業を大きくしようというよりも、個人のお客さんの仕事をきちんと仕上げで喜んで頂きたいと考えています。今までの先代たちが地元で永く受け継いできたように、自分も派手ではなくていいので、この地で永らく仕事を営みたいです。その為には欲は出さずに、真面目に汗を流したいと思っています。

**野口** 昔からのお客様が多いということですね。

**中村** はい。先祖に感謝しています。私が仕事を頂くお客様は畳を替えたいというだけではなく、冠婚葬祭などの何らかのイベントを迎えるために畳をきれいにしたいと思っている方がほとんどです。私たちは畳職人としてお客様と関わりますが、畳を新しくするだけではなく、その大切なイベントを成功させるには何が必要なかを考えています。部屋全体が綺麗になったと喜ばれるように尽力しています。

## 畳に対する風評被害を払拭

**柿沼** 健康面でも畳は日本の風土に合っているんでしょうね。

**中村** そうですね。元々は日本家屋は床下に風が流れ、襖や障子で仕切ることで換気性が非常に良かったんですよ。それが近年になるとマンションなどの



インタビュー中の一コマ

集合住宅になりサッシも出来て気密性の高い家になりました。そのため湿気が室内にこもってしまいます。結果、カビやダニの発生にも繋がり、畳文化離れが進んだと思います。そういう悪評に対して正しい情報を提供し、新たな提案をしなければならぬ時期に来ています。

**野口** 家族構成をお願いします。

**中村** 父、母、妻と子供一人です。6年前の40歳で結婚しました。子供は可愛くてしょうがないですね。ただ、ベビー用品を買いに行くとお孫さんですかって聞かれるんですよ。悔しいんですけど、周りには同じ歳で孫がいる人もいますので。まずは家族みんなが健康で笑顔で暮らせることが一番です。

**田中** ご趣味は何ですか？

**中村** 今は子育てでいっぱいです。風呂には毎日入れたいですし、時間があれば子供と遊びたいです。欲を言っちゃいけません、男の子が生まれ、家業を継ぎたいと言った時に、私の作った畳を見て誇りに思ってもらえるように頑張らなければならないと思っています。



## 井樋建設株式会社

代表取締役社長 井樋 聰枝

〒830-0049 久留米大石町507-2  
TEL.0942-33-7371 FAX.0942-35-4521

## 金子建設株式会社

代表取締役社長 金子 泰大

〒830-0003 久留米市東櫛原町487  
TEL.0942-31-0001 FAX.0942-38-1361

## 弁護士法人 かばしま法律事務所

代表弁護士 梶島 修

〒830-0017 久留米市日吉町23-3 メディア7ビル6階  
TEL.0942-39-2024 FAX.0942-39-2034

## 第18回 若者と地元経営者との交流会

- 日 時：9月20日(金) 15時30分～18時30分
- 会 場：久留米大学御井学舎 御井本館
- 参加者：学生48名、パネリスト8名、聴講者17名、学校関係者他8名  
合計81名

今年も「若者と地元経営者との交流会」を久留米大学において、開催いたしました。学生側は48名と昨年と比較し多くの参加者がありました。各グループのいずれも社会に出る事、働く事を真剣に話し合う場面が多くみられました。それだけ若者はこれからどうしたら良いのか不安で、また経営者の皆様は教えてあげたい気持ち強く感じ取れました。

打って変わってその後の懇親会は和気あいあいと雑談を交えながら、お悩み相談コーナーとなり、良い締め括りが出来ました。皆様お帰りの際、口々に「来て良かった」とコメントをいただき、企画した甲斐があったなと嬉しく思いました。またこれからもこのようなためになる企画を是非続けていければ幸いです。

どうもありがとうございました。(経営向上委員会 委員長 坂田 博輝)



## 夏のビジネス交流会

- 日 時：9月4日(水) 17時30分～19時30分
- 会 場：久留米シティプラザ

担当:ビジネス交流委員会



9月4日(水)に久留米シティプラザにおいて「夏のビジネス交流会」を開催させて頂きました。当日は百田尚樹さんのチャリティー講演もあり、お陰様で129名の参会者と10社のパネル展示を頂きました。百田尚樹さんも時間の限り交流会にも参加をして頂き、最後の帰る直前には、中経協会員だけに、終戦当時のポツダム宣言受託をめぐっての天皇陛下のお考えと行動について、事細かにお話しをして頂き、百田尚樹さんの思いがたつぷりと詰まった話しに会場の全員がその時の日本の背景と天皇陛下の思いに感動し、涙しました。

夏のビジネス交流会では、中経協宣言にあるいきいき「ビジネスの輪」を創造し、育てようの宣言通りに、会員間でのビジネスの輪を

広げてもらいたいと思い、名刺交換コンテストを企画して、より一層の名刺交換を促しました。その結果、1位:15枚、2位:13枚、3位:13枚、と熾烈な争いとなり、上位3名の方々にそれぞれ自己紹介と会社紹介をして頂きました。パネル展示企業からも1分アピールタイムと名刺交換によるプレゼントを用意して頂き、会社アピールと当選者の自己紹介もでき大いに盛り上がる事ができました。

今回も会員皆様のご協力と百田尚樹さんのサプライズ参加もあり、今後のビジネスの輪が大きく育つようなビジネス交流会となりました。ご参加頂きました会員の皆様、誠に有り難うございました。今後の委員会活動にも是非とも多くの方に参加して頂きますよう、宜しくお願ひ申し上げます。(ビジネス交流委員会 委員長 末安 真次)

### 株式会社キャリア・リード

代表取締役 佐藤 有里子

〒830-0035 久留米市東和町44ウイングコート久留米1F  
TEL.0942-35-3340 FAX.0942-35-3395

### さまざまな要望をビデオ化する 有限会社久留米映像

代表取締役 小田 洋子

〒830-0001 久留米市小森野5丁目10-12  
TEL.0942-33-7781 FAX.0942-33-7789

### 清涼飲料と自動販売機のことなら 久留米ペプシコーラ販売(株)

代表取締役社長 伊藤 孝

〒830-0052 久留米市上津町向野2228-417  
TEL.0942-21-8321 FAX.0942-21-8323

# 令和元年度 第1回 経営向上セミナー

■日 時：8月27日(火) 14時00分～17時00分  
 ■会 場：筑邦銀行本店3F大ホール  
 ■参加者：23社33名

～自社の戦略課題がわかる!～  
**ビジネスモデルの分析と再構築セミナー**

講 師:株式会社わかば経営会計  
 公認会計士・税理士・中小企業診断士 岡本華奈氏



まず、ビジネスモデル分析の重要性の説明がありました。かつては優良企業であったが競争力を失った会社の事例(旧来型携帯電話の呪縛から逃れられず、スマホの台頭により凋落した携帯端末メーカー「ノキア」、他社に先行しデジカメの製品開発を行ったが、品質に拘りすぎて倒産したフィルムメーカー「コダック」等)と競争優位性を新たに見出した会社の事例(フィルムの厚さ=肌の角層に着目し、独自のナノテクノロジーや写真分野で培った技術をスキンケアに活用しアスタリフトブランドを確立した「富士フィルム」等)を挙げられることで、ビジネスモデルの現状を分析し、そして、再定義しなければ企業は生き残らないということを、参加者全員が理解出来ました。ビジネスモデルとは、一言で言えば、『儲かる仕組み』ですが、『効果的かつ持続可能な競争優位性を獲得するための仕組み』であると言えます。

次に、ビジネスモデルのフレームワークとなる9つの要素(①顧客セグメント、②提供価値(これが最重要!)、③流通チャネル、④顧客との関係、⑤収益の流れ、⑥経営資源、⑦主要活動、⑧パートナー、⑨コスト構造)についての説明がありました。また、実際の企業に見る成功事例として、有名企業と中小企業それぞれの好事例を挙げられました。

このように、今回のセミナーでは、数多くの事例が基となっており、異業種で構成された中経協の会員にとっては、とても分かりやすいだけではなく、いくつものパターンや引き出しを増やす機会となり、自社のビジネスモデルの再定義というアウトプットの足がかりになる、大変有用なセミナーであったと感じました。参加された企業の皆さま、是非とも、自社において実践・活用して頂けると幸いです。

(経営向上委員会 委員長 坂田 博輝)

## 筑豊中経協 「たそがれビール物語！」

■日 時：9月7日(土) 17時30分～20時30分  
 ■場 所：平成筑豊鉄道  
 (田川伊田～金田～直方～金田～直方～田川伊田)



筑豊中経協の「たそがれビール物語」に最所会長と事務局倉富の2名で参加致しました。この企画は、第3セクター平成筑豊鉄道の「浪漫号」を貸し切って、列車の中でおいしいビールを飲みながら楽しく愉快的な夏のひと時を過ごし、懇親を深めようというもので、今回で第7回目になります。

当日は、筑豊中経協の会員、地元商工会やライオンズクラブ、ロータリークラブ、そして他中経協を含め80名の参加で行われました。たそがれ時の夕景を楽しみながら会話も弾み、また抽選会もあり、約3時間の旅路を楽しませて頂きました。  
 (事務局 倉富)



### 人材派遣・職業紹介はクローバーへ **株式会社クローバーサポート**

代表取締役社長 伊福 悟

〒830-0033 久留米市天神町8番地リバー3F  
 TEL.0942-31-1400 FAX.0942-35-9681

### **最所産業株式会社**

代表取締役 最所 美博

〒839-0861 久留米市合川町90  
 TEL.0942-43-3754 FAX.0942-43-3542

### 人材派遣・総合アウトソーシング **(株)サカイコーポレーション**

代表取締役 坂井 英二

〒830-0027 久留米市長門石2丁目9-28  
 TEL.0942-50-5651 FAX.0942-50-5652

働くママ応援設計 No.1  
グッド・デザイン

# イシホーム



**株式会社 鳥越建設**  
[福岡南店] 0942-46-5550

## お知らせ

### 11月～12月 催事情報

#### ■11月例会

担当：例会委員会

日 時：令和元年11月12日(火) 16:00～  
場 所：筑邦銀行本店3F大ホール  
講 演：(株)悪の秘密結社

#### ■中経協会員懇親会

担当：社員育成委員会

日 時：令和元年11月12日(火) 18:30～  
場 所：ハynesホテル久留米

#### ■地元企業視察

担当：地域交流委員会

日 時：令和元年11月15日(金) 8:15～17:30  
場 所：佐世保市 ジャパネットタカタ

#### ■出前授業

担当：地域交流委員会

日 時：令和元年12月 7日(土) 10:00～12:00  
(授業10:50～11:50)  
場 所：久留米信愛高等学校

#### ■第1回カガク企業プロジェクト

担当：輝く筑後委員会

日 時：令和元年12月10日(火) 16:00～18:00  
場 所：久留米シティプラザ Cボックス

### 1月～2月 催事情報

#### ■新年例会・賀詞交歓会

担当：例会委員会

日 時：和 2年 1月29日(水) 17:00～  
場 所：ホテルマリターレ創世

### サガン鳥栖 11月 試合スケジュール

開催日	キックオフ	対戦カード	会場
11月 2日(土)	14:00	横浜F・マリノス	駅前不動産スタジアム
11月 10日(日)	15:00	松本山雅FC	駅前不動産スタジアム
11月30日(土)	14:00	北海道コンサドーレ札幌	駅前不動産スタジアム

チケットに関するお問い合わせ 株式会社サガン・ドリームス ☎0942-81-5290

### 謹んでお悔やみ申しあげます

(株)ニューフタマタ 代表取締役社長 二又一郎様の実母  
二又富喜子様が9月11日永眠されました。

(株)西日本旅行 代表取締役社長 橋本巖様の実母  
橋本智恵子様が9月25日永眠されました。

建築デザインOFFICE 本田敦子 代表 本田敦子様の実父  
本田忠様が10月3日永眠されました。



### 業務日誌

9月 4日 チャリティー講演会 (久留米シティプラザ)	10月 12日 おなごし会視察研修 (久留米シティプラザ)
9月 4日 ビジネス交流会 (中経協会員懇親会) (久留米シティプラザ 大会議室)	10月 15日 社員親睦委員会 (ハロピバ)
9月 5日 理事会 (萃香園ホテル)	10月 17日 ITプロジェクト勉強会 (久留米ホテルエスプリ)
9月 11日 海外経済視察研修 ～13日 (マカオ、深圳方面)	10月 17日 会員拡大プロジェクト会議 (炭火焼肉十門)
9月 14日 会員インタビュー (中村忠豊店)	10月 18日 社員のための企業見学会 (尾形養鯉場、関家具)
9月 20日 第18回若者と地元経営者との 交流会(久留米大学 御井学舎)	10月 23日 広報総務委員会 (味処つば)
10月 2日 理事会 (筑銀)	10月 24日 例会委員会 (楽園)
10月 3日 福岡県中経協連合会主催 合 同例会 (ホテル日航福岡)	10月 24日 地域交流委員会 (山祇屋)
10月 8日 社員育成委員会 (ホテルイルファール久留米)	10月 25日 社員コミュニケーション事業 (久留米シティプラザ 六角堂広場)
10月 9日 若業会(遠征) ～10日 (佐賀クラシックゴルフ倶楽部)	10月 28日 輝く筑後委員会 (ホテルイルファール久留米)



あなたのまちの  
**筑邦銀行**



筑邦銀行  
キャラクター  
チカッパ

久留米市諏訪野町2456番地の1 TEL 0942-32-5331

